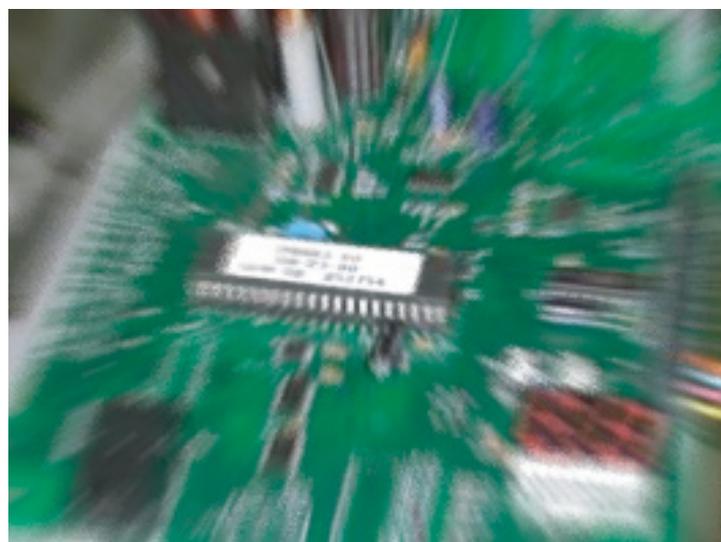
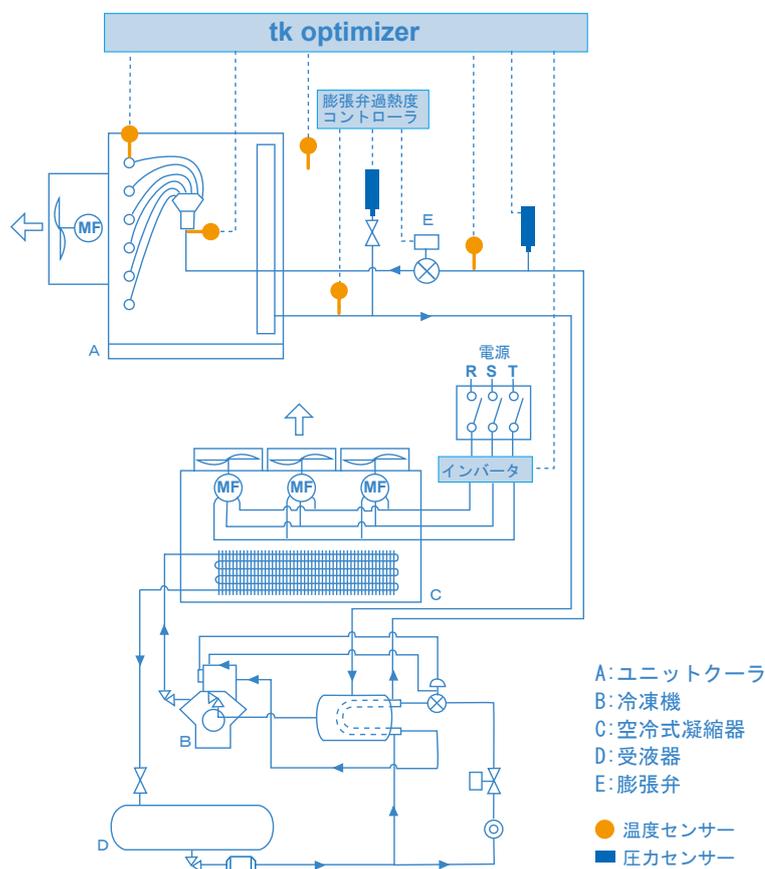


知性を持った冷凍システム emRS

先進の制御システムとの融合。



tk optimizer[®]によるフィードバック制御³。急激な負荷変動にも追従します。

ただ単に、凝縮圧力を外気にまかせて低下させると、製品負荷の増加やデフロスト終了時の庫内温度上昇に連動して蒸発温度も高くなります。これにより冷凍能力も大きくなることから弁・膨張弁・分岐器それぞれ圧力降下量も大きくなります。このときに必要となる圧力降下量を上回る圧力値がないと蒸発温度が下がり運転不良を生じてしまいます。

tk optimizer はシステムの運転状態を監視しながら、フィードバック制御をおこない、冷媒が適正な蒸発温度に至るために必要な圧力降下量を演算し、その指令値まで積極的に凝縮圧力を低下させ、最適な運転状態を保ちながら、高効率運転を安定しておこないます。

- 常に蒸発器の状態を監視
- 凝縮圧力を低圧力で最適化制御
- 急激な負荷変動に追従
- 冷凍機容量制御に対応
- 主要冷凍機メーカーのイータマックスシステム専用能力表による、高精度な運転シミュレーションが可能